

第1学年

学年通信

練馬区立上石神井中学校
令和7年6月5日(木)

No.8 発行者:石坂恵理

運動会

優勝 C 組 準優勝 D 組

全級リレー1位 A 組

学年種目「台風の日」1位 C 組

中学校生活初めての運動会はいかがでしたか?限られた練習時間でしたが、どのクラスも体育行事委員を中心に、熱心に練習に取り組んでいました。また、競技だけでなく、係の仕事などにおいても、上級生の姿からたくさんことを学んだことでしょう。

運動会の練習を通して、クラスの絆も強くなったことと思います。友達の良さを発見する機会もあったことでしょう。

運動会で学んだことを、これからの学校生活に生かしていきましょう。そして、自分のクラスを、学年の仲間を大切に、互いに支え合い、高め合っていくことができる学年集団として成長してほしいと願っています。

運動会の成功に導いた体育行事委員の皆さん、本当にお疲れ様でした!保護者の皆様、子どもたちへの応援、ありがとうございました!今後ともよろしくお願いいたします。

〈連絡事項〉

- ・ハチマキは洗濯・アイロンがけをして、9日(月)までに必ず提出してください。



道徳の授業から

5月31日(土)の道徳の授業では、「ボランティアなどを通して社会に関わることで得られるものは何かを考えよう」というテーマに基づいて話し合い活動等を通して考えを深めました。皆さんが書いたワークシートの中から一部を紹介します。

【ボランティア活動等に参加した経験】

- ・地域のイベントのお手伝い
- ・落ち葉拾い
- ・ヤゴ救出大作戦
- ・地域清掃
- ・雪かき
- ・ゴミ拾い
- ・小6のとき、小1のお世話をした
- ・高齢者施設でお手伝いをしたことがある
- ・夏休み、海へ行ったとき、海岸の清掃活動に参加した
- ・募金(ユニセフ、赤十字、神社、マック、ウクライナへ、黒人差別反対運動、地球温暖化防止、キング牧師追悼 等)

【ボランティア活動等を通して社会に関わることで得られるものは?】

- ・楽しく、すっきりした気持ちになる。
- ・町がきれいになったり、生活が楽しくなったりすることがあり、自分もみんなも、もっと楽しく生活を送れる。
- ・知らない人とも関わることで、誰かのために行動することが社会のためになるということを実感できる。
- ・どんな小さなボランティアでも、誰かの役に立てているのだから誰かを元気にすることができる。また、自分も楽しい気持ちになる。
- ・自分が住んでいる地域を知ることができる。
- ・いろいろな人と話せて楽しくなり、人の役に立つ喜びを味わえる。
- ・みんなの役に立ちたいと思えるようになる。
- ・自分は何ができるのか、何をしてもらいたいのか、考えることができる。

